

Q : 期間中、資源の量や種類が変動する場合の設定方法は？

例えば、4日間の作業があったとします。
 この作業に資源 A と資源 B を割り当てたとき、初期設定では、どちらの資源も 4 日間均等に供給されるような設定になります（前号[Vol.41]をご参照ください）。
 このとき、4 日間のうち最初の 2 日間に資源 A を、残り 2 日間に資源 B となるように設定するにはどうすれば良いのでしょうか。

A : [投入タイミングの設定]を有効にします。

[投入タイミングの設定]を有効にすることで、必要資源に対し[ずれ]と[期間]を入力できるようになります。

◆[ずれ]と[期間]とは？

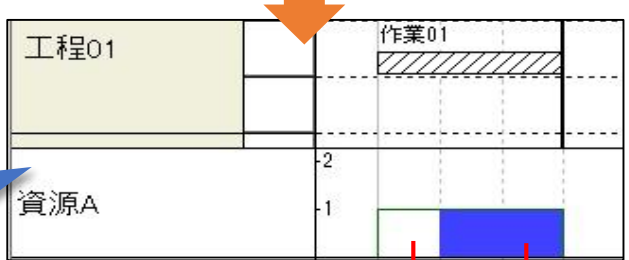
[ずれ]は、資源の供給がスタートするタイミングがバーの開始日からどれだけずれているかを表します。

[期間]は、資源供給が行われている期間を表します。

ある作業について、期間中に人員の増減や変更がある場合に利用します。

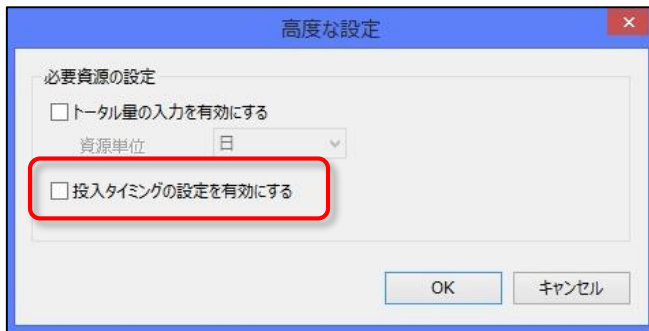
◆例：
 作業期間中に作業員 A さんが抜けて、作業員 B さんが欠員補充として途中参加する場合など

必要資源				
No.	名称	量	ずれ(日)	期間(日)
1	資源A	1	1	2



◆手順

メニューバー[編集]>[オプション]>[動作の設定]タブにて、[高度な設定]ボタンをクリックします。
ここで、[投入タイミングの設定を有効にする]にチェックを入れると、バー情報[プロパティ]で必要資源に[ずれ]と[期間]が設定できるようになります。

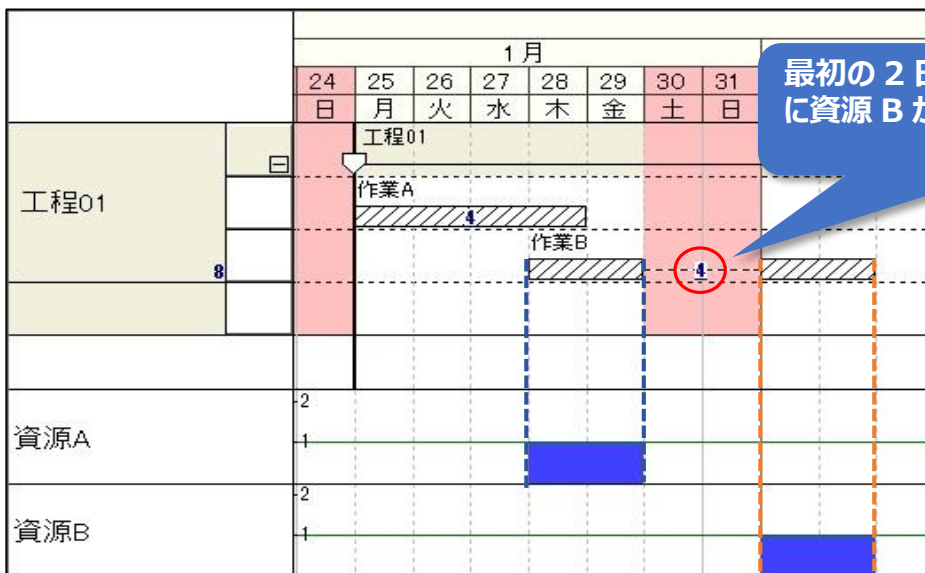


◆ 利用例

これを利用して 4 日間の作業に資源 A と B を登録する際、必要資源の設定は次の通りになります。

1. まずは資源 A を登録します。このとき、最初の 2 日間に資源 A を割り当てるので、[ずれ]は **0 日 (空白)**、[期間]は **2 日** にします。
2. 次に、資源 B を登録します。資源 B は残りの 2 日間に割り当てるので、[ずれ]に **2 日**、[期間]を **2 日** とします。

必要資源				
No.	名称	量	ずれ(日)	期間(日)
1	資源A	1	0	2
2	資源B	1	2	2



最初の2日に資源Aが、後半の2日に資源Bが割り当てられました。

◆次回予告

次回は番外編として、弊社で実施している製品集合教育のご紹介をお届けする予定です。
ご期待ください！